



~~楽天的~~ 楽観的 に考える



2019年5月18-19日 未来塾 熱海合宿ゼミ

中谷 康雄

明るい未来を創る

楽天 厭世
楽観 悲観

楽天的： 世の中は嬉しく楽しいもの考える傾向.



厭世的： 世の中は辛く悲しいもの考える傾向.

Weblio対義語反対語辞典より

あなたは楽天的でありたいですか？

現実や自分の課題から目を背け

「何とかなる」 と考えるのが楽天主義である。 アルフレッド・アドラー

楽天的 → → → 楽観的であれ.

でも 世の中 何となく悲観的と感じるなあ～

日本人を悲観的にさせるのは誰だ

我々が普段接している情報は、現実と比べて**悲観的なものが多い**ので注意が必要だ。

「実際の世の中は見えているより明るいはずだ」、と考えるべき。

久留米大学商学部 塚崎公義教授

News value

景気の先行きには問題なし → 小さい
大不況が来る → **大きい**

楽観論者 : 予測が外れたら **世間から袋叩き**
悲観論者 : 予測が外れても 世間からは放置

情報の発信者はどうなるか？

悲観的な情報を発信し続ける事で
生存できる。

https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190113-00008643-toushin-bus_all&p=1

楽観主義と楽天主義

楽観的に考え行動していくことは、「楽天的であること」とは違う。

- ・ 楽天的だということは、もっともらしい口実を作り課題から逃げる目的を持っている。
- ・ 現状をきちんと受け止めたうえで、「なんとかしよう」、「なんとかするのだ」そんな風に、課題を受けて立つ前向きな生き方が**楽観主義**である。

アルフレッド・アドラー 1870-1937年 オーストリア

akemasaki.com/alfred-adler/post-826/



勇気を持って課題を解決するための楽観主義

自分は悪い運命に生きていると考える**悲観主義**では、前に進むことができません。

楽観的に事実を正面からきちんと捉え、真剣に対処している人は、人生の課題に真摯に取り組める。

そして自分の課題がクリアできる人だからこそ
社会の誰かに向けて何か少しでも役に立ち貢献ができる。

積極的な楽観主義者で 心が満ちている人だけが、
人類の歴史において 意見を述べることもできたのだ。

現在の情報発信者は！？



アルフレッド・アドラー 1870-1937年 オーストリア
akemasaki.com/alfred-adler/post-826/

解決すべき課題はあるが

解決すべき課題は現実に数多く存在する。

日本の人口、年齢構成、財政、エネルギー・資源、格差、
目をそらす訳にはいかない。



しかし人知をもって解決出来ない問題だろうか？
人知で足りない分はAIが補う。
少なくとも**前進はできる**。

悲観主義は気分によるものであり、楽観主義は**意志**によるものである。
エミール=オーギュスト・シャルティエ（アラン）



・現状をきちんと受け止めたうえで、「なんとかしよう」、「なんとかするのだ」
そんな風に、課題を受けて立つ前向きな生き方が**楽観主義**である。

悲観脳/楽観脳

「セロトニン運搬遺伝子」の型が楽観脳・悲観脳を決めるが、
訓練次第で考え方を変えることができる。

悲観的な脳でも、楽観的な志向に変えられる。
なぜマイケル・J・フォックスは復帰できたか。

エレヌ・フォックス
オックスフォード大学感情神経科学センター教授

『バック・トゥー・ザ・フューチャー』30周年記念イベント（2015）に
参加したマイケル・J・フォックス（写真右）。
彼はパーキンソン病から奇蹟の復帰を果たした。（写真：ロイター/アフロ）
彼の脳は悲観型だったが訓練で楽観的に対処した。

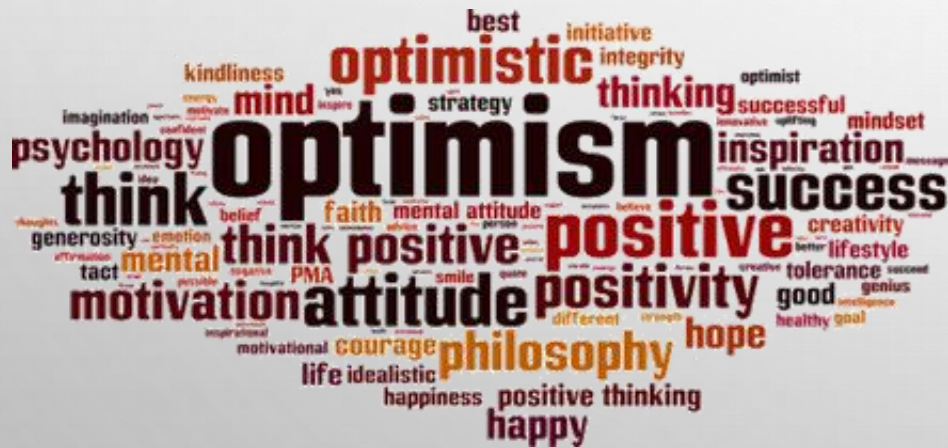


ウィンストン・チャーチル



**愉快なことを理解できない人間に、
世の中の深刻な事柄がわかるはずがない。**

1874.11.30 – 1965.1.24



私は楽観主義者だ。
それ以外のものであることは、
あまり役に立たないようだ。

<https://iyashitour.com/archives/20861>

漂白される社会

6/21 京都フォーラム 開沼 博先生の著書の一つ

現実に存在する日本社会.

ちょっと変だなと感じながらも興味本位の眼差しを向けるのみ、
あるいは無関心、見て見ぬふりをしてしまっている事象の話です.

我々エンジニアの感覚でいうと原発事故のような技術に絡む問題であれば
少しは理解するでしょう.

不明な領域については上から目線的な態度で（心の中で）過剰に批判し
理解したつもりになっているのではないだろうか.

当然解決には繋がらないし単なる自己満足的な**評論**で終わってしまいます.

**心豊かなよりよい未来の社会を創造していくために
我々に欠けているものは何だろうか？**

そんなことを強く考えさせる内容でした.



最後におまけ

AI・ロボットの進歩

人間の仕事がAIやロボットに奪われる、
人間が支配されるという心配をするが
本当に心配すべきは

そこじゃない！

本当に心配すべきは

機械が**遊びやサボり**を覚えることである。



世界を変えた6つの「気晴らし」の物語
スティーブン・ジョンソン
からヒントを得て

終わり